

## 会 議 録

会 議 名	第55回 野田市史編さん委員会会議
議題及び議題毎の 公開又は非公開の 別	1 令和元年5月から令和2年10月までの活動状況について (公開) 2 令和2年度市史編さん事業計画及び予算について (公開)
日 時	令和2年12月2日(水) 午前10時00分から午前10時45分まで
場 所	野田市役所 8階 大会議室
出席委員氏名	委員長 鈴木 有 委 員 飯塚ひとみ 委 員 石田 年子 委 員 上原 初江 委 員 上山 和雄 委 員 北城 昭夫 委 員 下津谷達男 委 員 鈴木 淳一 委 員 山下弘太郎 委 員 佐藤 裕 委 員 所 恵美子 委 員 肘井 政子
欠席委員氏名	委 員 木原 徹也
事 務 局	宮澤一弥(総務部長) 宮崎 等(総務部主幹(兼)市史編さん担当) 宮内友行(総務課主査(兼)市史編さん担当)
傍 聴 者	無し
議 事	
<p>第55回 野田市史編さん委員会会議の会議結果(概要)は、次のとおり。</p> <p>宮崎主幹：本日はお忙しい中、御出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>例年ですと5月に開催しておりましたが延期となり、活動状況の概要を書面でお知らせしておりますが、会議の開催が今日となりましたことを御容赦願います。</p>	

それでは、ただいまから「第55回 野田市史編さん委員会」を開会します。市史編さん委員会設置条例第6条第2項により、半数以上の出席で会議成立となりますが、本日は13名中12名の委員が出席しており、会議が成立していることを御報告します。

会議の公開につきましては、個人情報等（野田市情報公開条例第6条に規定する不開示情報）の不開示情報を取り扱うことがありませんので、公開とします。

なお、審議を頂く案件の中に、個人情報等が含まれる場合には、その都度、委員長から委員にお諮りし、非公開の決定を行います。

また、会議資料及び会議録は、市役所1階の行政資料コーナーに配置し、閲覧できるようにしますので、御了承願います。

次に、資料の確認をお願いします。よろしければ進めます。

最後に、会議の内容は、会議録を作成するために録音しますので、御了承願います。

それでは本委員会委員長である、鈴木有市長より、御挨拶申し上げます。

鈴木委員長：皆様方本日は大変お忙しい中、野田市史編さん委員会に御出席を頂きましてありがとうございます。

また、日頃皆様方には市政の全般にわたって、御尽力御協力いただいておりますことを御礼申し上げます。

今年は新型コロナウイルス感染症の流行により、5月に予定していた委員会が今日になりました。本日は二つの議題について御審議いただきます。

皆様御案内のとおり、野田市の歴史の流れを原始・古代から近現代まで記述する『野田市史 通史編』3巻と『別編』5巻の刊行の前に、市史編さんの基礎となる『野田市史 資料編』9巻の刊行を実施しておりますが、『資料編』に関しては、『近世2』と『近世3』、『近現代3』の残り3巻となっているところです。

特に、残りの『資料編』では、関宿地域の資料を多く掲載することとなりますが、残り少ない古文書などの史料や、先人から受け継がれてきました、地域に密着した伝統文化の記録などを収集するためには、市民の皆様

の御協力が欠かせないものと考えております。

コロナ禍の中での調査となり、対策に対応した調査方法・工夫などが必要となります、皆様方のお力とお知恵を拝借いたしたく、今後とも御指導・御鞭撻賜りますことをお願いする次第でございます。本日はよろしくお願いいたします。

宮崎主幹：なお、本日は現時点で傍聴者はありませんが、審議途中で傍聴の希望がありました場合は、入室いただくこととなりますので御了承願います。それでは、市史編さん委員会設置条例第 6 条により委員長が議長となる旨が規定されていますので、委員長に議長をお願いします。

## 1 令和元年5月から令和2年10月までの活動状況について

鈴木委員長：それではただ今から、議事に入ります。

始めに、前回会議を開催した「1 令和元年5月から令和2年10月までの活動状況について」に入ります。事務局から説明願います。

宮崎主幹：（別紙資料により、以下について説明）

- (1) 市史編さん事業実績
- (2) 各専門部会別の活動状況

鈴木委員長：ただ今の報告について、何か御質問・御意見等がありましたらばお願います。

委員：（委員からの質問・意見等無し）

鈴木委員長：よろしいですか。

委員：（委員からの異議無し）

鈴木委員長：それではないようですので、御了承いただいたということで、よろしくお願いいたします。

## 2 令和2年度市史編さん事業計画及び予算について

鈴木委員長：次の議題に「2 令和2年度市史編さん事業計画及び予算について」に入ります。事務局から説明願います。

宮崎主幹：（別紙資料により、以下について説明）

- (1) 令和2年度市史編さん関係予算の説明
- (2) 令和2年度の各部会別事業計画について

(3) その他の事業について

①「野田市史研究」(第31号)の刊行

②市史講演会の開催について

鈴木委員長：ただ今の事業等について、何か御質問・御意見等がございましたら、お願いいたします。

委員：(委員からの質問・意見等無し)

鈴木委員長：よろしいですか。

委員(複数名)：はい。

鈴木委員長：御異議はございませんか。

委員：(委員からの異議無し)

鈴木委員長：それではないようでしたら、現在進行中の事業でございますが、事業について御了承いただいたということで、よろしくお願いいたします。

最後に何かございましたら、お願いいたします。

上山委員：近現代部会を担当しております。何年か前に千葉市の東京成徳大学が「茂木房五郎家」(ミナカミ印)の史料を古書店から購入して所蔵している。その資料を調査させていただき、許可を取って一部を写真撮影した。その中に、番頭さんの「日記」が、1861～1871年くらいまでの十数年間分があつて、その筆耕(翻刻作業)が、ほぼ終わっている。

『近現代 資料編』は、(次の第3巻目)関宿地域を除き、刊行が終わっている上に、史料の一部だけを抜粋して載せるというのは良くないので、できればまとめて載せたい。同家は愛宕に家があつたが、現在は無いが、内容を見ると茂木家の醤油のこと、野田町のことがかなり詳しく、幕末から明治維新にかけての様々な情報が、番頭さんに入っていることが分かり、短いながら、きちんと書き留められている。何とかして世に出したい。このような時世ですので、予算は付けられないだろうから『調査報告書』として、簡易製本の斤内印刷などで印刷できないか。欲しい方には実費でも良いから。事務局の方で検討してもらいたい。

宮崎主幹：補足させていただきます。「茂木房五郎家文書」については、東京成徳の担当の先生が、大学で使う予定で所蔵されていたが、その方が退職されてからは、使われる方がないため、野田市が許可を得て撮影した。

「日記」に関しては、ある程度のまとまった量があるので、『近現代資料編』を増やして刊行することは、計画的にも難しい。『市史研究』に分割して載せるにしても、相当分割することになってしまう。

また、予算化で新たに印刷の委託をしてというのは、とても難しい状況ですので、庁内印刷についてはこれまで取り組んだことがないので、今後近現代部会の方とも相談して方法を検討したい。

飯塚委員：(事務局の)報告に「木間ヶ瀬中学校予備調査」(令和2年7月16日)というのがあったが、学校に対する調査に今入っているのでしょうか。

関宿小学校のボランティアの方から「関宿小学校には、古い資料がたくさんあったが、途中で廃棄されたのではないか？」という話が雑談の中であった。実態については私には分からないが、「学校の歴史を調べたいので、資料はないか。」という問合せが図書館にもある。なかなか、そういった地域の子どもたち向けの資料が図書館にもなく、学校で作っている『年史』なども手に入らないので、(刊行物なども)学校に残っていないのかどうか気になったので、お聞きしたい。

宮崎主幹：木間ヶ瀬中学校の予備調査は、『資料編 近現代3』の「関宿地域の教育」のための調査です。小学校については調査を終えておりますが、(創立年代の古い)中学校3校について、校長室に保管されている『学校沿革史』や、古い在校生の人数が分かる『学籍簿』のような史料を見せていただき、撮影する予定です。野田地域については、以前の『資料編』の刊行時に同様の調査を実施し、掲載しています(【事務局】会議後に確認したところ、関宿小学校の資料とは「由哲文庫」のことだと思われま)

佐藤委員：各学校には学校の歴史を記した『学校沿革誌』などがあり、学校長が記録して永久保存の資料として保管されています。また『記念誌』『卒業アルバム』のような資料(刊行物)についても各校に保管されています。

鈴木委員長：他に何かございますか。よろしいですか。それでは、以上で議事を終了します。委員の皆様には市史編さん事業に対しまして今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

委員(複数名)：ありがとうございました。

宮崎主幹：以上をもちまして、「第55回野田市史編さん委員会」の会議を閉会します。御出席ありがとうございました。

